

西の菜時記

特集：2020年を漢字一字で表す書道展・書道パフォーマンス

山口市菜香亭：〒753-0091 山口市天花1丁目2番7号 TEL:083-934-3312 FAX:083-934-3360

令和2年3月26日発行
第55号

発行元：山口市菜香亭
指定管理者
特定非営利活動法人
歴史の町山口を甦らせる会

した。市内小学校の5・6年生から募集した結果、昨年を遥かに上回る661点という多数の応募がありました。どの書も大人顔負けの秀作揃い！その中から選り抜かれた101点を展示しました。今回、多かった言葉は「楽」「挑」などでした。春から中学生になるという児童も多く、新しいことに挑戦していきたいという期待が込められていました。令和2年1月25日(土)には、特に優秀な賞を受賞された児童たちを招いて、表彰式を行いました。藤本孝治教育長からは、「歴代の立派な書を見て、これからは学んでいってほしい」という言葉が贈られました。受賞した児童たちも最初は緊張気味で硬い表情でしたが、賞状を受け取ったあとは、嬉しそうな様子でした。



2020年を漢字一字で表す書道展

戦前の人々は宴会の余興として、筆を執ったそうです。菜香亭も料亭として多くの宴会が行なわれ、来亭された文人や政治家が書き残されました。現在も大広間にその書を展示しています。山口市菜香亭では、小学生の児童が書を通して日本の歴史や文化に触れ、未来に繋げてほしいとの思いから、昨年に引き続き、今年も書道展を開催しました。本年はどのような一年になるのか、期待にあふれる思いを漢字一字で表してもらいま



表彰式の様子



- ↑前列右から
- 【最優秀賞】廣澤優理子さん
- 【山口市教育長賞】澤見華音さん
- 【山口市長賞】松田健人さん
- 【山口市菜香亭賞】河野鈴愛さん
- 【特別賞】河野心愛さん



井上愛梨さんと
今年の一文字「挑」 →
揮毫後、間もなく大広間の床の間へ飾りました。



表彰式では、山口高校書道部二年井上愛梨(いのうえあいり)さんに書道パフォーマンスをしていただきました。体全体を使って、力強く、一筆一筆、紙の上に乗せていきます。気合のこもる様子に、観客の皆さんも息を呑んで見守ります。書きあがった文字は「挑」。東京オリンピックも控える本年。この字のごとく、本年は新たなことに挑む、挑戦の一年にしたいです。

◆菜香亭市民ギャラリー出展作品紹介・予定表◆

<市民ギャラリー出展作品の紹介>

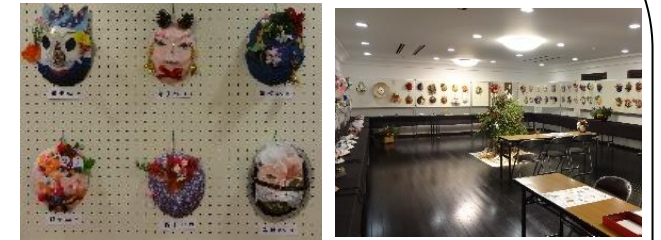
北川俊江第五回夢あそび創作人形展
～山口の秋を彩る～



11/21～24

山口の季節を彩るお面展

12/20～22



建築士が撮った建築写真展
～歴史を伝える山口市内の近代建築～



1/8～1/13

筆あそび水墨画展～山口で習い始めた爺ちゃん～

2/5～2/11



あなたの作品も
市民ギャラリーで展示しませんか？

詳しくは山口市菜香亭まで↓↓
出展ご希望の方は、2ヶ月前までにお申し出ください。
(お問い合わせ) TEL:083-934-3312



山口大神宮の式年遷宮

式年遷宮とは、古来神宮(※神宮は伊勢神宮の正式名称)において重儀とされており、20年に一度宮地(みやどころ)を改め、古例のままにご社殿やご神宝をはじめ全てを新しくして、大御神に新宮(にいみや)へお遷りいただく神宮最大のお祭りです。

伊勢の神宮に範をとり、山口大神宮においても20年毎の式年遷宮が定められています。単純に計算すると、創建500年を迎える今年、本来であれば25回目の造営が行われる年となります。然しながら、その時代時代の世相を反映し、大規模であったり、縮小したり、延期をしてきたこともあります。以来今日に至るまで、9回の式年遷宮が執り行われてきました。その中で今回は2回の式年遷宮を紹介いたします。

まず、寛文11年(1671)に執り行われた式年遷宮ですが、延引を重ねての造替となっています。この回の造営は山口大神宮としては画期的といわれています。それは、現在の社殿の位置に遷った年だからです。以前は現在地より西の鏡岩のあった場所に建てられていました。その際、内外宮が東方を向き並んでいたと伝えられています。現在のように造替の度に内外宮が入れ違いに左右に移動することと、周囲の石垣が築かれたことなどはこの時と考えられます。

次に、記憶に新しい平成12年(2000)の式年遷宮であり、現在の社殿となります。昭和35年より40年ぶりの造営となりました。きっかけは平成7年の火災による内宮の焼失でした。当初、内宮の再建を目指しておりましたが、多くの方の協力のもと内外宮の造替が叶うこととなりました。この際、古式のものを残しつつも近代の建築技法を取り入れ造営されたと聞いています。

宮地(みやどころ)……神様が鎮座する場所 造替(ぞうたい)……寺社などの建物をつくりかえること



明治14年の内宮の様子